

保護者の皆様へ



今年は手品でハロウィン！！



今年のハロウィンは出し物として、午前の部で福山市立駅家東小学校で13年間手品クラブの顧問をされ、現在は福山市内のサークル「ローズマジッククラブ」で講師をされている田辺さんにマジックや手品をして頂き、ハロウィンを盛り上げて貰います。田辺さんは“手品のおじちゃん”として他の保育園でも親しまれている方です。



10月28日(木) タイムテーブル

午前の部 10:00 かぼちゃのお面作り

10:30 2・3才向け手品

11:00 4・5才向け手品

11:30 ハロウィンゲーム

午後の部 14:30 1→5歳の順にお菓子配り



“パーン”というクラッカーの音と共に田辺さんが登場し、素敵な手品を披露してくれます。花が飛び出たり、水の色が変わったり、新聞紙を使ったものなど色々なマジックをして貰う予定です。どの手品も迫力があって、子供たちはみんな見とれてしまうと思います。

マジックは、様々な方法で見ている子供たちの目を眩ませ、不思議な現象のように見せます。現実的にありえないことが目の前で起こる不思議さを体感することができる訳です。簡単な仕掛けで子供たちをびっくりさせ、ハロウィンイベントを盛り上げてくれると思います。

マジックを見て子供たちは驚く、感動するなどの感情を味わい、マジック、しいてはハロウィンの楽しさを実感するでしょう。子供たちには手品のおじちゃんの話の話を事前に行っていますので、楽しみにしてハロウィンを待っているようです。

園ではマジックを見終わった後、みんなで感想を出し合い、喜びや楽しさを共有します。子供たちにとって園での数少ない体験として思い出になるように。園では子供たちがよりマジックを楽しむことが出来るよう、ねらいなどをきちんと整理して、ハロウィンの準備をしたいと思っています。

☆ハロウィンのお菓子は、“魔女”が各クラスを回って配ります。(こ)

